

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和5年5月26日

学校名 福井市光陽中学校

校長氏名 水野 克巳

1 今年度の目標(学校の約束)

環境に対する知識、理解、意識を深め、環境を大切にしようとする行動力を養います。

2 取組内容

①省エネルギー・省資源

生徒を対象に環境に対するアンケートを実施し、省エネルギー・省資源活動を意識できるようにします。

使用していない教室や廊下、トイレなどの照明や扇風機をこまめに消すなど電気の使用量を減らす工夫の指導をします。また、デマンドサポートを的確に利用し電気の使用量を制限します。

プリントを印刷するときは必要な枚数を確認します。また、再利用可能なものは裏面を利用します。

②ごみ減量・リサイクル

ごみ分別ルールに従って分別します。

学校の催しでは、ごみが少なくなるように工夫します。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

①の省エネルギーについて

移動教室の際には、生徒が主体となって教室の消灯を行ったり、扇風機を教員に消してもらおうよう伝えたりする。電気を節約するために他者と協力する力を身につける。

福井市学校版環境ISO 実施報告書

<p>学校名</p> <h2 style="text-align: center;">光陽中学校</h2>	<p>(学校の写真又はイラスト)</p> 
<p>1 今年度の目標(学校の約束)</p> <p>環境に対する知識、理解、意識を深め、環境を大切にしようとする行動力を養います。</p>	 <p style="text-align: center;">節電呼びかけシール</p>
<p>2 取組内容</p> <p>① 省エネルギー</p> <p>電源スイッチに「節電」のシールを貼ったり、廊下に掲示物を掲示したりして、生徒や教員へ資源節約の意識付けを行っている。また、夏季の扇風機、冬季のストーブは、使用しない場合は学級長が善事の教科担任に伝え、こまめに点火・消化をしている。</p> <p>② ごみの分別</p> <p>例年同様、各教室のゴミ箱を燃えるごみ・燃えないごみ用に分け、生徒・教員共に分別してごみを出すようにしている。また、裏が使える紙は再利用している。</p>	 <p style="text-align: center;">職員室 用途別に分けられたゴミ箱 教室</p>   <p style="text-align: center;">大ききごとの古紙</p>
<p>③委員会による環境保全活動</p> <p>活動の一環として校地のごみを拾ったり、ペットボトルのキャップを集め、ワクチンに変えるエコキャップ運動を行った。</p>	 <p style="text-align: center;">回収したエコキャップ</p>
<p>★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。)</p> <p>①の省エネルギーについて</p> <p>移動教室の際には、生徒が主体となって教室の消灯を行ったり、扇風機を教員に消してもらおうよう伝えたりする。電気を節約するために他者と協力する力を身につける。(コミュニケーション・協力)</p>	

3 見直し	<p>【具体的効果】</p> <p>①学級長だけでなく、その他の生徒が扇風機やストーブの点けっぱなしに気づき、省エネを意識するようになった。</p> <p>②ごみの回収時には燃えるものと燃えない物がしっかりと区別されるようになった。</p> <p>③委員会活動で学校周辺のごみを拾ったり、エコキャップ運動を行ったりしたことで、生徒の環境への意識が高まった。</p>
	<p>【改善点】</p> <p>環境に関する各種取り組みの成果を生徒がもっと実感できる工夫を行っていきたい。</p>